

公共交通活性化と地域の魅力発信を  
通じた「まちづくり」

こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾2020  
まち班（1班）

【田村市】 二瓶幸也  
【郡山市】 原 貴史  
【須賀川市】 相川貴之  
【二本松市】 永久保早紀  
【田村市】 遠藤慶記  
【石川町】 古寺里冨



# 現状課題と着目点



## 現状

- 人口減少社会
    - ↳地域活力の衰退
  - モータリゼーションの発達
    - ↳地域公共交通の衰退による交通弱者向けの移動方法消滅
- 

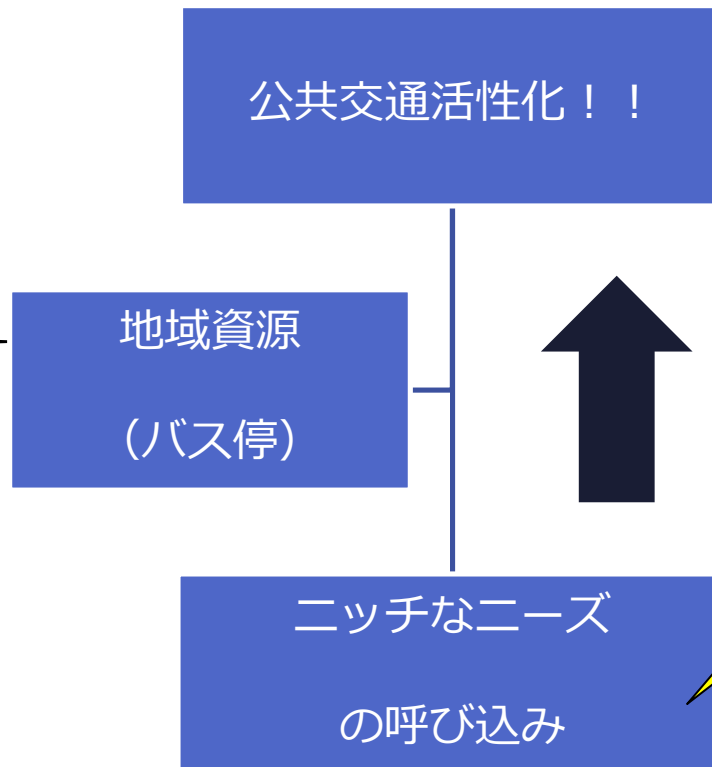
## 着目

- コロナ禍における「マイクロツーリズム」の提案
  - ↳新しい生活様式に対応する旅行方法
- バス路線の可能性...
  - ↳郡山駅～休石バス停までのバス路線沿線  
半径300m以内の人口、32,000人！！

# 解決方法と事業提案

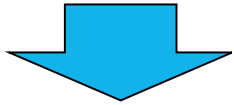
マイクロツーリズム×バス（公共交通）＝  
マイクロ “バス” ツーリズム！！

- ①バス停ガイドブック
- ②バス停デジタルスタンプラリー
- ③バス停フォトコンテスト
- ④バス停無人販売  
（バスによる商品の輸送）



# 政策効果

- ・イベントによって、移動手段として選ばれる公共交通利用ニーズの創出
- ・人口減少社会において実質的な乗車率の向上による路線維持



公共交通活性化の先に見込まれる小さな拠点の交流及び物流

- ・貨客混載による人とモノを同時に運べるシステムの構築
- ・ICT活用のキャッシュレス無人直売所設置による商業機会展開

